

瀬戸内市子ども・子育て支援に関するニーズ調査

皆様には、平素より瀬戸内市政にご理解とご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

さて、本市では、平成27年3月に「瀬戸内市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、子育て支援等にかかわる様々な施策・事業を推進してまいりました。

このたび、同計画の取組を検証するとともに、次期計画策定に向けて、市民の皆様の子育てや子育て支援に関する実態、ご意見・ご要望などを把握するため、ニーズ調査を実施することとなりました。この調査は、就学前のお子さんを無作為に1,050人抽出し、ご協力をお願いするものです。調査結果は、すべて統計的に処理され、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

お忙しいところ、誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成31年1月

瀬戸内市長 武久 顕也

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 ご回答いただく方を限定している場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
- 2 アンケートには、お子さんの身の回りの世話などを主にしている保護者の方がご記入ください。
- 3 ご回答は、選択肢に○をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 4 設問によって、「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で○をつけてください。
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある（ ）内には、具体的な内容を記入してください。
- 5 数字で時間（時刻）をご記入いただく場合は、24時間制（例：午後6時→18時）で記入してください。
- 6 設問のご回答によって、次の設問に回答していただく必要がなくなる場合がありますので、指示や矢印に従って回答してください。特に指示のない場合は次の設問にお進みください。
- 7 設問にあるサービスや事業（語句の後ろに※印）の内容等については、16・17ページの用語説明をご参照ください。
- 8 ご記入が済みましたら、お手数ですが同封の返信用封筒に入れて、2月4日（月）までに郵便ポストへご投函ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

瀬戸内市 子育て支援課 電話：(0869) 26-5946

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどこですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 牛窓地区	2. 鹿忍地区 (鹿忍・千手)	3. 長浜地区
4. 邑久地区 (尾張・山手・山田庄・豊安)	5. 福田地区 (豆田・福元・百田・宗三・福中)	6. 豊原地区 (東谷・豊原・大窪)
7. 本庄地区 (本庄・上山田・下山田)	8. 笠加地区 (上笠加・下笠加・箕輪・北池)	9. 今城地区 (大富・福山・向山・北島)
10. 玉津地区 (尻海・庄田)	11. 裳掛地区 (福谷・虫明)	12. 美和地区 (西須恵・東須恵・飯井)
13. 国府地区 (牛文・磯上・福里・土師)	14. 行幸地区 (福岡・服部・八日市・長船)	

封筒のあて名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 あて名のお子さんは平成30年4月1日時点で何歳ですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 0歳	2. 1歳	3. 2歳
4. 3歳	5. 4歳	6. 5歳

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

1. 母親	2. 父親	3. その他()
-------	-------	-----------

問4 この調査票にご回答いただく方の年齢をお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 10代	2. 20代	3. 30代	4. 40代
5. 50代	6. 60代	7. 70歳以上	

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 あて名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。
※お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他()
----------	---------	---------	----------	-----------

問7 日頃、あて名のお子さんを預かってもらえる親族・知人はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる
3. 日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる
5. いずれもない

あて名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 8 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。
 （母親、父親それぞれあてはまる番号1つに○）
 ※ひとり親家庭の場合は母親または父親のみお答えください。

選択肢	母親	父親	
1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度（週40時間以上）の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない	1	1	⇒ 問8-1へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度（週40時間以上）の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である	2	2	
3. フルタイム以外※で就労しており、育休・介護休業中ではない	3	3	
4. フルタイム以外※で就労しているが、育休・介護休業中である	4	4	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5	⇒ 問10へ
6. これまで就労したことがない	6	6	

※正社員・アルバイト等の雇用形態に関わらず、通常時の勤務シフトで週40時間未満の就労であれば、「フルタイム以外」とします。

問 8-1 問8で「1.」～「4.」に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
 （口内に数字でご記入ください）
 ※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。
 ※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

母親	1週当たり	<input type="text"/> 日程度	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間程度
父親	1週当たり	<input type="text"/> 日程度	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間程度

問 8-2 問8で「1.」～「4.」に○をつけた方にうかがいます。

勤務地はどちらですか。（母親、父親それぞれあてはまる番号1つに○）

母親	1. 瀬戸内市内	2. 岡山市	3. 備前市	4. その他（ <input type="text"/> ）
父親	1. 瀬戸内市内	2. 岡山市	3. 備前市	4. その他（ <input type="text"/> ）

問 8-3 問8で「1.」～「4.」に○をつけた方にうかがいます。

通勤に利用している最寄りのインターや駅はどちらですか。
 （母親、父親それぞれあてはまる番号すべてに○）

母親	1. 虫明インター	2. 邑久インター	3. 瀬戸内インター	4. 大富駅
	5. 邑久駅	6. 長船駅	7. どれでもない	
父親	1. 虫明インター	2. 邑久インター	3. 瀬戸内インター	4. 大富駅
	5. 邑久駅	6. 長船駅	7. どれでもない	

問9 問8で「3.」「4.」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒ 該当しない方は、問11へ
フルタイムへの転換希望はありますか。(母親、父親それぞれあてはまる番号1つに○)

選択肢	母親	父親
1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3. フルタイム以外の就労を続けることを希望	3	3
4. フルタイム以外の就労もやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問10 問8で「5.」「6.」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒ 該当しない方は、問11へ
就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)
※該当する□内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

[① フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)]
	② パートタイム・アルバイト等 (①以外) →1週当たり □ 日程度 1日当たり □ □ 時間程度	

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが □ □ 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

[① フルタイム (1週5日程度・1日8時間程度の就労)]
	② パートタイム・アルバイト等 (①以外) →1週当たり □ 日程度 1日当たり □ □ 時間程度	

あて名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の 利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育園など、問11-1に示した事業が含まれます。

問11 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。
(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 利用している ⇒ 問11-1へ | 2. 利用していない ⇒ 問12へ |
|-------------------------|------------------------|

問11-1 問11で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。

※年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

※1週当たり何日、1日当たり何時間(何時何分から何時何分まで)かを、□内に数字でご記入ください。

※時間(時刻)は、必ず(例)08時00分、18時30分のように24時間制でご記入ください。

1. 幼稚園※(預かり保育※も含む)	1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間						
→ 現在の利用時間帯	□	□	時	□	□	分	～	□	□	時	□	□	分
希望する利用時間帯	□	□	時	□	□	分	～	□	□	時	□	□	分
2. 保育園※(延長保育※も含む)	1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間						
→ 現在の利用時間帯	□	□	時	□	□	分	～	□	□	時	□	□	分
希望する利用時間帯	□	□	時	□	□	分	～	□	□	時	□	□	分
3. 事業所内保育施設※	1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間						
→ 現在の利用時間帯	□	□	時	□	□	分	～	□	□	時	□	□	分
希望する利用時間帯	□	□	時	□	□	分	～	□	□	時	□	□	分
4. ファミリーサポートセンター※	1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間						
→ 現在の利用時間帯	□	□	時	□	□	分	～	□	□	時	□	□	分
希望する利用時間帯	□	□	時	□	□	分	～	□	□	時	□	□	分
5. 児童発達支援事業所※	1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間						
→ 現在の利用時間帯	□	□	時	□	□	分	～	□	□	時	□	□	分
希望する利用時間帯	□	□	時	□	□	分	～	□	□	時	□	□	分
6. その他()	1週当たり	□	日	1日当たり	□	□	時間						
→ 現在の利用時間帯	□	□	時	□	□	分	～	□	□	時	□	□	分
希望する利用時間帯	□	□	時	□	□	分	～	□	□	時	□	□	分

**あて名のお子さんの地域の子育て支援に関する事業の
利用状況についてうかがいます。**

問 13 あて名のお子さんは、市内にある子育て支援センター※を利用していますか。

(あてはまる番号すべてに○)

※おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。

1. 牛窓ルンビニ子育て支援センターを利用している	1ヶ月当たり	□	□	回	程度
2. あいあい保育園子育て支援センターを利用している	1ヶ月当たり	□	□	回	程度
3. 長船ちとせ保育園子育て支援センターを利用している	1ヶ月当たり	□	□	回	程度
4. 邑久子育て支援センターを利用している	1ヶ月当たり	□	□	回	程度
5. 福田子育て支援センターを利用している	1ヶ月当たり	□	□	回	程度
6. 利用していない					

問 14 市内の子育て支援センター※の今後の利用について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

※おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください。

1. 利用していないが、今後利用したい	1ヶ月当たり	□	□	回	程度
2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい	1ヶ月当たり	□	□	回	程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない					

問 15 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

※①～⑧の事業ごと、A～Cのそれぞれに「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用したことがある		今後利用したい	
① 離乳食講習会	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
② 育児相談等(育児相談・発達相談)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③ 乳幼児健診(乳児健診・1歳6ヶ月児健診・2歳児健診・3歳児健診)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④ 保健師等による家庭訪問	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤ 家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥ 保育園や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦ 子育て総合相談窓口(児童相談・家庭児童相談室など)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧ 子ども包括支援センターでの相談(発達支援に関する相談など)	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨ ファミリーサポートセンター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

**あて名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の
「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。**

問 16 あて名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

((1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

※希望がある場合は、利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。

(例)08時00分、18時30分のように24時間制でご記入ください。

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯
2. ほぼ毎週利用したい	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分から
3. 月に1～2回は利用したい	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで

(2) 日曜・祝日

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯
2. ほぼ毎週利用したい	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分から
3. 月に1～2回は利用したい	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで

問 17 「幼稚園」を利用している方にうかがいます。 ⇒ **利用されていない方は、問 18 へ**

あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。（あてはまる番号1つに○）

※希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。

(例)08時00分、18時30分のように24時間制でご記入ください。

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用する必要はない	利用したい時間帯
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分から
3. 休みの期間中、週に数日利用したい	<input type="text"/> <input type="text"/> 時 <input type="text"/> <input type="text"/> 分まで

**あて名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の定期的な教育・保育事業を利用する方のみ)**

問 18 平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方(問 11 で「1. 利用している」に○をつけた方)にうかがいます。 ⇒ **利用されていない方は、問 19 へ**
この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガにより、通常の事業を利用できなかったことはありますか。(あてはまる番号1つに○)

1. あった	⇒ 問 18-1 へ	2. なかった	⇒ 問 19 へ
--------	-------------------	---------	-----------------

問 18-1 あて名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業を利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれになりますか。(あてはまる番号すべてに○)
※それぞれ、おおよその日数も□内に数字でご記入ください。(半日程度の場合も1日と数えます。)

1年間の対処方法	日数		
1. 父親が休んだ	□	□	日
2. 母親が休んだ	□	□	日
3. 就労していない母親または父親がみた	□	□	日
4. (同居者を含む) 親族に預けた	□	□	日
5. 友人や知人に預けた	□	□	日
6. ベビーシッターを頼んだ	□	□	日
7. 子連れで仕事した(出勤・在宅ともに)	□	□	日
8. 子どもだけで留守番をさせた	□	□	日
9. 病児・病後児保育※を利用した	□	□	日
10. ファミリーサポートセンター※を利用した	□	□	日
11. その他()	□	□	日

→ **問 18-2** 問 18-1 で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。
その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。
(あてはまる番号1つに○)
※日数についても□内に数字でご記入ください。(1年間でお考えください)

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	⇒	□ □ 日	⇒ 問 19 へ
2. 利用したいとは思わない			⇒ 問 18-3 へ

問 18-3 問 18-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。
そう思う理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安	2. 事業の質に不安がある
3. 事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない	
4. 利用料がかかる・高い	5. 事業内容や利用料がわからない
6. 親が仕事を休んで対応する	7. その他()

**あて名のお子さんの不特定の教育・保育事業や
宿泊を伴う一時預かり(一時保育)等の利用についてうかがいます。**

問 19 すべての方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。(あてはまる番号すべてに○)

※1年間の利用日数(おおよそ)も□内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数(年間)
1. 一時預かり(一時保育)※	□ □ 日
2. 幼稚園の預かり保育※	□ □ 日
3. ファミリーサポートセンター※	□ □ 日
4. 児童ショートステイ※	□ □ 日
5. ベビーシッター	□ □ 日
6. 日中一時支援※	□ □ 日
7. その他()	□ □ 日
8. 利用していない	

問 20 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不特定の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無・日数をお答えください。

(あてはまる番号・丸数字すべてに○)

※利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください。

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 □ □ 日
① 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的	□ □ 日
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院 等	□ □ 日
③ 障がいのある子どもの通所や通院の付き添い	□ □ 日
④ 不特定の就労	□ □ 日
⑤ その他()	□ □ 日
2. 利用する必要はない	

問 21 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。（あてはまる番号・丸数字すべてに○）
 ※それぞれの泊数も□内に数字でご記入ください。

1年間の対処方法		泊数
1. あった	①（同居者を含む）親族にみてもらった	□ □ 泊
	② 友人や知人にみてもらった	□ □ 泊
	③ 児童ショートステイ（児童短期入所生活援助）を利用した	□ □ 泊
	④ 認可外保育施設※、ベビーシッター等を利用した	□ □ 泊
	⑤ 仕方なく子どもを同行させた	□ □ 泊
	⑥ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 泊
	⑦ その他（ ）	□ □ 泊
2. なかった		

問 21-1 問 21 で「1. あった ①（同居者を含む）親族にみてもらった、②友人や知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。 ⇒「1. ①、② 以外」を選択した方は、問 22 へ
 その場合の困難度はどの程度でしたか。（あてはまる番号1つに○）

1. 非常に困難 2. どちらかという困難 3. 特に困難ではない

あて名のお子さんが5歳以上の方に、放課後の過ごし方の希望をうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、問 25 へ

問 22 あて名のお子さんが小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する週当たり日数を□内に数字でご記入ください。

※「放課後児童クラブ（学童保育）」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

（例）18時台のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週 □ 日くらい
2. 祖父母や友人・知人宅	週 □ 日くらい
3. 習い事	週 □ 日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）※	週 □ 日くらい → 下校時から □ □ 時台まで
5. 放課後子ども教室※	週 □ 日くらい
6. 放課後等デイサービス※	週 □ 日くらい
7. ファミリーサポートセンター※	週 □ 日くらい
8. その他（ ）	週 □ 日くらい

問 23 あて名のお子さんが小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する週あたり日数を□内に数字でご記入ください。

※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

（例）18時台のように24時間制でご記入ください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）※	週	<input type="text"/>	日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時台まで
5. 放課後子ども教室※	週	<input type="text"/>	日くらい
6. 放課後等デイサービス※	週	<input type="text"/>	日くらい
7. ファミリーサポートセンター※	週	<input type="text"/>	日くらい
8. その他（ <input type="text"/> ）	週	<input type="text"/>	日くらい

問 24 問 22 または問 23 で「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。

あて名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、放課後児童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。（（1）（2）それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

※利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。

（例）08時00分、18時30分のように24時間制でご記入ください。

（1）土曜日

1. 利用する必要はない	} →	利用したい時間帯					
2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい		<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分から
3. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分まで

（2）日曜・祝日

1. 利用する必要はない	} →	利用したい時間帯					
2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい		<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分から
3. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分まで

（3）夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中

1. 利用する必要はない	} →	利用したい時間帯					
2. 低学年（1～3年生）の間は利用したい		<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分から
3. 高学年（4～6年生）になっても利用したい		<input type="text"/>	<input type="text"/>	時	<input type="text"/>	<input type="text"/>	分まで

問 25-2 問 25-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。
 育児休業から「実際」に職場復帰したのは、お子さんが何歳何ヶ月のときでしたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内での「希望」の育児休業期間としては、お子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。(□内に数字でご記入ください。)

母親	実際の取得期間	□	歳	□	ヶ月	希望の取得期間	□	歳	□	ヶ月
父親	実際の取得期間	□	歳	□	ヶ月	希望の取得期間	□	歳	□	ヶ月

問 25-3 問 25-2 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。
 ⇒ 実際の復帰と希望が同一の方は、問 25-4 へ
 希望の時期に職場復帰しなかった理由は何ですか。

(1) 「希望」より早く復帰した方(父親、母親それぞれあてはまる番号すべてに○)

選択肢	母親	父親
1. 希望する保育園※に入るため	1	1
2. 配偶者や家族の希望があったため	2	2
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった	3	3
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
5. その他 ()	5	5

(2) 「希望」より遅く復帰した方(父親、母親それぞれあてはまる番号すべてに○)

選択肢	母親	父親
1. 希望する保育園に入れなかったため	1	1
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	2	2
3. 配偶者や家族の希望があったため	3	3
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	4	4
5. 子どもをみてくれる人がいなかったため	5	5
6. その他 ()	6	6

問 25-4 問 25-1 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。
 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(あてはまる番号1つに○)

選択肢	母親	父親
1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	1	1
2. 利用した	2	2
3. 利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	3	3

子育て全般についてうかがいます。

問 26 すべての方にうかがいます。

「ワーク・ライフ・バランス」という言葉を知っていますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | |
|----------------------|-------------|
| 1. よく知っている | 2. まあ知っている |
| 3. 聞いたことはあるが詳しくは知らない | 4. 聞いたことがない |

※ワーク・ライフ・バランス：働き方の見直しなどにより、多様な選択が可能な社会をつくり、働く方一人ひとりが意欲をもって働きながら豊かさを実感して暮らせるようになること。

問 27 仕事と家庭のバランスについて、あなたの考え方にもっとも近いものはどれですか。

(あてはまる番号1つに○)

- | |
|---|
| 1. どちらかといえば家庭よりも仕事を優先したい |
| 2. どちらを優先させるということではなく、家庭と仕事のバランスをうまくとっていきたい |
| 3. どちらかといえば仕事よりも家庭を優先したい |
| 4. 生活が厳しく、ワーク・ライフ・バランスを考えるゆとりはない |

問 28 あなたは、子育てにどのような不安や負担感を感じていますか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------------------|-------------------|
| 1. 子育て(教育を含む)にかかる経済的負担が大きい | 2. 仕事と子育ての両立が難しい |
| 3. 子どもの健康や発達に不安を感じる | 4. 地域医療体制への不安を感じる |
| 5. 保育サービスや施設が利用しにくい | |
| 6. 安全な遊び場や児童館など、子どもの居場所が身近にない | |
| 7. 相談相手や手助けをしてくれる人がいない | |
| 8. 安全な通園通学ができる歩道や防犯施設等の整備が進んでいない | |
| 9. 子どもの教育やいじめなどが心配 | |
| 10. 子どもに関する犯罪や事故が増加していると感じる | |
| 11. 身近に自然や伝統文化とふれあう機会がない | |
| 12. 自分のための時間がもてない | |
| 13. その他 () | |
| 14. 特にない | |

問 29 児童虐待について、知っていることは何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|--|
| 1. 「児童虐待の防止等に関する法律」(児童虐待防止法)にもとづき、児童虐待を受けたと思われる児童を発見した人は、速やかに通告する義務があること |
| 2. 具体的な通告先 |
| 3. 家庭で児童虐待と思われることが起きた場合に相談できる機関 |
| 4. その他 () |

問 30 瀬戸内市は安心して子どもを産み育てることができるまちだと思いますか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | | |
|---------|-----------|--------------|-----------|
| 1. そう思う | 2. まあそう思う | 3. あまりそう思わない | 4. そう思わない |
|---------|-----------|--------------|-----------|

問 31 あなたは、瀬戸内市に対してどのような子育て支援の充実を図ってほしいと期待しますか。
(考えに近い番号5つまで○)

- | |
|--|
| 1. 親子が安心して集まれる身近な場、イベントの機会がほしい |
| 2. 子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やしてほしい(公園など) |
| 3. 子育てに困ったときに相談ができたり、情報が得られる場をつくってほしい |
| 4. 保育園※を増やしてほしい |
| 5. 幼稚園※を増やしてほしい |
| 6. 保育園、幼稚園における保育内容の質を向上してほしい |
| 7. 保育園、幼稚園にかかる費用負担を軽減してほしい |
| 8. 子育て支援サービス(病児・病後児保育※、ファミリーサポートセンター※等)の費用負担を軽減してほしい |
| 9. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPO等による保育サービスがほしい |
| 10. 安心して子どもが医療機関にかかれる体制を整備してほしい |
| 11. 多子世帯の優先入居や広い部屋の割り当てなど、住宅面の配慮がほしい |
| 12. 残業時間の短縮や休暇の取得促進など、企業に対して職場環境の改善を働きかけてほしい |
| 13. 子育てについて学べる機会をつくってほしい |
| 14. 貧困家庭の子どもの支援を進めてほしい |
| 15. その他() |
| 16. 特にない |

問 32 お子さんの子育ての不安や困りごと、瀬戸内市の子育て支援に関するご要望などをご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
お手数ですが、同封の封筒(切手は貼らず)に入れ、
2月4日(月)までに郵便ポストへご投函ください。

用語説明

あ行

預かり保育	幼稚園で通常の保育時間を延長して、子どもを預かる保育サービスです。夏休み等長期間の休みも実施している園もあります。 【利用料】あり（条件により異なる）
一時預かり（一時保育）	親の傷病、断続的勤労、負担解消等の理由で一時的に子どもを預かる保育サービスです。市内6ヶ所で利用できます。 【利用料】あり（4時間まで1,000円/日、8時間まで2,000円/日）
延長保育	保育園で、通常の保育時間を超えて、子どもを預かる保育サービスです。市内にあるすべての保育園で実施しています。 【利用料】あり（条件により異なる）

か行

家庭福祉員（保育ママ）	市町村が認定した家庭福祉員（保育ママ）が自宅等の家庭的な雰囲気のなか、少人数の子どもの保育を行います。現在、市内にはありません。 【利用料】あり
居宅訪問型保育	ベビーシッターのように保育者が子どもの家庭で保育を行います。現在、市内にはありません。 【利用料】あり（事業者により異なる）
子育て支援センター	乳幼児親子が自由に遊んだり、子育てサークルの活動支援、子どもに関わる相談ができる総合窓口です。現在、市内には5ヶ所の子育て支援センターがあります。 【利用料】なし

さ行

事業所内保育施設	企業や病院などが従業員のために設置した保育施設です。 【利用料】あり（企業等により異なる）
児童ショートステイ（児童短期入所生活援助）	保護者が疾病等により、子ども（0～18歳）の養育が一時的に困難になった場合の預かりサービスです。（原則7日以内） 利用施設は、市と契約している乳児院または児童養護施設となります。 【利用料】あり（所得により異なる）
児童発達支援事業所	心身の発達に心配のある子どもを対象に援助を行う事業所です。 【利用料】あり（条件により異なる）
小規模保育施設	国が定める基準に適合した施設で、市町村の認可を受けた概ね定員6～19人の保育施設です。現在、市内にはありません。 【利用料】あり（施設により異なる）

な行

日中一時支援	日中の活動の場を提供し、在宅の障がい児等及びその家族の介護の負担の軽減を図る事業です。 【利用料】あり（所得により異なる）
認可外保育施設	児童福祉法上の認可を受けていない保育施設の総称です。市立裳掛児童館も含まれます。 【利用料】事業者が独自に設定
認定こども園	幼稚園と認可保育所を一体化し、保護者の就労状況にかかわらず利用できる施設です。現在、市内にはありません。 【利用料】あり（園により異なる）

は行

病児・病後児保育	病児・病後児を一時的に預かる保育施設です。利用前に医師の診察が必要となります。現在、市内には2ヶ所ありますが、市外の病児対応型の病児保育施設の利用も可能となります。 【利用料】あり(2,500円/日)(昼食代込)※市内施設
ファミリーサポートセンター	会員制(利用会員・サポート会員)により、育児に関する相互援助活動を行う事業です。 【利用料】あり(子ども一人700~900円/時間)
保育園	国が定めた設置基準を満たし、都道府県知事に認可された認可保育所です。市内には公立5ヶ所、私立3ヶ所の保育園があります。 【利用料】あり(所得により異なる)
放課後子ども教室	放課後や夏休みなどに、小学校施設等を活用して子どもの安心・安全な活動拠点とする事業です。【利用料】なし
放課後児童クラブ(学童保育)	放課後、仕事などで保護者が家庭にいない子ども(小学校1~6年生)を預かり保育します。現在、市内には13ヶ所の放課後児童クラブがあります。 【利用料】あり(クラブにより異なる)
放課後等デイサービス	就学している障がいのある子どもを対象に、放課後の居場所などを提供するサービスです。 【利用料】あり(所得等により異なる)

や行

幼稚園	満3歳から小学校入学までの幼児のための教育機関です。現在、市内には9ヶ所(うち牛窓西幼稚園、牛窓北幼稚園、裳掛幼稚園は休園)の公立幼稚園があります。 【利用料】あり(5,000円/月)
-----	---